

(第1-1号様式)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 15日

奈良県知事 殿

提出者

住 所 奈良県大和郡山市額田部北町1137-1

氏 名 世紀東急工業(株)奈良営業所
所長 松浪 敬一

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0743-59-1900

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項及び奈良県産業廃棄物処理計画作成指導要綱第5の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	世紀東急工業(株)奈良営業所
事業場の所在地	奈良県大和郡山市額田部北町1137-1
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

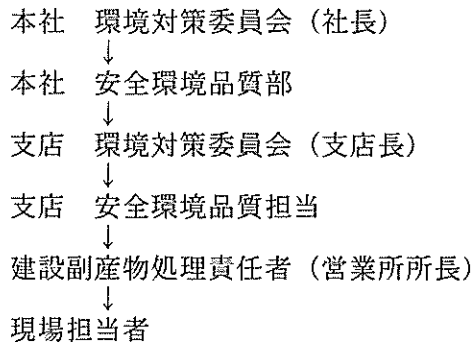
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	元請完成工事高 10,000 万円
③ 従業員数	13 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	(建設工事) がれき類→再生処理業者に委託し、再生砕石として再資源化。

(日本工業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	10604 t	1 t
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	排 出 量	1500 t	t
	(今後実施する予定の取組) 工法の検討による排出量の減少		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特にありません。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 特にありません。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組） 特にありません。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 特にありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
（今後実施する予定の取組） 特にありません。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特にありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	-	汚泥
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特にありません。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	10,604 t	1 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	10,604 t	1 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) 可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	汚泥
	全処理委託量	1500 t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	1500 t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
引き続き可能な限り再利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減を図る。			
※事務処理欄			